学校番号	T0308

平成 31 年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	４年次
使用教科書	新編「現代文Ｂ」改訂版　（大修館）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

近現代の文章の読解を行います。評論文では文章の論理構造を大切に筆者の主張を的確に読み取る力をつけてください。小説教材では、文章中の表現から登場人物の心理を読み取りましょう。
たくさんの作品に触れ様々な考え方、見方、感じ方に触れ、自分に置き換えてみることで考えを深め人生を豊かにしてほしいと思います。また、論理的に自分の考えを言葉にする、語彙を豊かに持ち自分の気持ちを的確に表現できるようになってほしいと思います。主体的・意欲的に学習し、積極的に読書を行いましょう。

2　学習の到達目標

・近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高める。
・様々な文章を読むことでものの見方、感じ方、考え方を深める。
・進んで読書することによって、国語の向上をはかり人生を豊かにする態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書いている。	文章を的確に読み取り、自分の考えを深めている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。
評価方法	行動の観察、記述の確認（ノート、ワークシート等）	行動の観察（音読・発表等の評価）	記述の確認（ワークシート） 定期考査	記述の確認（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認（ノート、ワークシート等） 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
一学期	ウサギの耳はなぜ長い？	・共進化とはどのような概念かを理解し、自然界に対する興味を深める。 ・生物の生態や進化について調べてわかったことを文章に書く。	○			◎	○	ａ：生き物の生態について、興味をもって理解しようとしている。 ｄ：進化についての筆者の説明を、具体例と関連付けて理解している。 ｄ：共進化とはどのようなものなのかを、理解している。 ｅ：語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	a:行動の観察･ノート d：ワークシート・定期考査 e:観察･ノート･定期考査
	ゴリラの思いやり	・「ゴリラの流儀」とはどのようなものかを読み取り、筆者の主張を理解する。	○	○		◎	○	ａ：教材文の内容をふまえ、人間の野生動物との付き合い方について考えを深めようとしている。 ｂ：教材文中の語句や言い回しを使って、短文を書いている。 ・教材文の構成を把握し、各段落の役割を的確にまとめている。 ｄ：「うれしい誤算」とは何をさすのかを読み取っている。 ｄ：筆者が説くゴリラの能力とはどのようなものなのかを、理解している。 ｄ：ゴリラ的な世界とチンパンジー的な世界との違いを読み取っている。 ｅ：語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	a:行動の観察 b:行動の観察 d：ワークシート・定期考査 e: 行動の観察観察･ノート･定期考査

一学期	人工の自然――科学技術時代の今を生きるために	・科学技術の発達した現代における「人工の自然」という考え方を読み取り、筆者の主張を理解する。 ・読み取ったことをもとに、身のまわりの「人工の自然」について話し合う。	○		○	◎	○	ａ：自分が「人工の自然」の中に生きているという意識をもって教材文を読み進めている。 ｃ：「人工の自然」の例を、自分の身のまわりから探し、紹介している。 ｄ：「人工の自然」とはどのようなものか、理解している。 科学技術時代を生きるために必要な「真の科学技術教養」とはどのようなものか、理解を深めている。 ｅ：語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	a:行動の観察 c:行動の観察・ワークシート d: ワークシート・定期考査 e:観察・ノート・定期考査
二学期	稼ぐだけが目的か	・労働に対する報酬の意味や、社会的な恩恵と奉仕の関係について筆者の考えを理解する。 ・読み取ったことをもとに、自分の意見を書く。	○	○		◎	○	ａ：教材文の内容をふまえ、働くとはどういうことかということについて、考えを深めようとしている。 ｂ：「稼ぐだけが目的か」という問いに対する筆者の主張を的確にまとめ、それをふまえた自分の意見をまとめている。 ｄ：「無償労働」とはどのようなものか、理解している。 ・筆者が「働く」ということをどのように考えているか、読み取っている。 ｅ：語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	a:行動の観察 b:行動の観察 d: ワークシート・定期考査 e: 行動の観察観察・ノート・定期考査

二学期・三学期	山月記	・漢文脈の表現の響きやリズムを味わい、文体の魅力を知る。 ・登場人物の心情の移り変わりや情景描写に注意しながら、作品の主題を読み取る。	○		○	◎	○	ａ：小説のおもしろさを味わい、主体的に鑑賞しようとしている。 ・文体の特徴に注意を払い、その効果を理解しようとしている。 ｃ：登場人物の人柄や関係について理解し、的確にまとめている。 ｃ：漢文訓読調の文章を音読し、そのリズムや響きを味わっている。 ｄ：場面の展開を理解し、作品の構成を把握している。 ｄ：李徴が虎になった理由を、李徴の独白から読み取っている。 ｅ：「臆病な自尊心」「尊大な羞恥心」とはどのようなものかを、文脈から読み取り、作品の主題を考えている。	a:行動の観察 c:行動の観察・ワークシート d: ワークシート・定期考査 e: 行動の観察・ノート・定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力
c;書く能力　　d:読む能力　　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。